

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	べりるらんど			
○保護者評価実施期間	2025年10月1日 ~			2025年10月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19	(回答者数)	17
○従業者評価実施期間	2025年10月1日 ~			2025年10月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年11月1日			

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・敷地が広く子供たちがのびのびと体を動かすことが出来る場所があること。	草や石を整備して子供たちが安全に外で遊べる環境を整えています。また、児童が道路に飛び出さないように玄関口を施錠している他監視カメラを設置し安全の確保に努めています。	より子供たちが楽しく過ごせるように敷地内に滑り台やブランコ等の遊具の設置を検討中。
2	・様々なイベントを通して社会体験の機会を提供している。	ミュージックケア、浴衣体験、英会話レッスン、人形劇等外部から講師や専門職の人を招き児童の社会経験を豊富にする取り組みを行っている。また、社会参加として積極的に地域のイベント等に参加をしていること。	カルスボ交流事業（出前教室）や他団体等連携を図り定期的に事業所に専門職の人を招きスポーツや音楽工作等の様々なイベントを開催する予定。
3	・日頃からお子さまの状況を保護者様伝え合い、お子さまの健康や発達の状況について共通理解を深めること。	支援後もしくは、支援中に保護者さまと話し合いを行い、共通理解を深めている。また、連絡帳アプリにて日々の活動の様子を共有している。	モニタリング面談・アセスメント面談の他にも家族支援として、面談等の時間を充実させ、共通理解を深めていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	子どもに対する家族の対応力向上のための「ペアレントトレーニング」等や家族が参加できる研修の場の提供及び情報提供。	保護者に対する研修情報の提供は行っているが事業所として保護者に対するペアレントトレーニングは実施していない。	年間計画に保護者に対する研修等の内容を組み込む。
2	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会が少ないこと。	学校休業日はイベント等に参加し地域交流の機会を提供をしているが学校終了後の支援では地域の子供たちと交流する機会がないこと。	地域の人が参加できるイベントを事業所が主体として開催する。
3	父母の会の活動支援や、保護者会等の開催により、保護者同士の交流の機会やきょうだい同士の交流の機会が希薄なこと。	父母やきょうだいが参加するイベントが少ないこと。	父母の会やご兄弟が参加できるイベントの企画を行っていく。